

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 経営	経営学Ⅱ	駒田 純久	2 年次	春

授業のキーワード	組織（行動）論、パラダイム、コーポレート・ガバナンス
授業の概要	前半は経営学Ⅰの内容を復習します。後半は教科書の組織（行動）論と組織の学習・パラダイム論について学びます。
期待される学習成果（目標）	1. 組織論や組織行動論の内容・専門用語についての理解が深まります。 2. 仕事における人と組織の関係という視点をもつことができます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	授業の進め方や学習の仕方について説明します。	第 9 講	個人と組織の学習	経営学における「学習」のダイナミズムを学びます。
第 2 講	ビジネスとマネジメント	ビジネスのしくみと企業経営の全体像を学習します。	第 10 講	パラダイム	経営における「パラダイム」転換を具体的に説明します。
第 3 講	戦略と競争	経営戦略について復習します。	第 11 講	企業成長のパラドックス	失敗の効用、辺境の創造性といった概念を学習します。
第 4 講	多角化と国際化	事業の多角化、企業の国際化について説明します。	第 12 講	場のマネジメント	経営学における「場」の概念を理解します。
第 5 講	組織と個人	個人の行動とモチベーションについて学習します。	第 13 講	経営者の役割	経営者とマネジメントについてケーススタディを行います。
第 6 講	組織構造	代表的な組織構造の特徴を理解します。	第 14 講	コーポレート・ガバナンス	企業統治の意味とメカニズムについて理解します。
第 7 講	組織文化	組織文化や経営理念の機能と重要性を学びます。	第 15 講	まとめ	全体の復習と今後の経営学の学習の見取り図を説明します。
第 8 講	リーダーシップと人事管理	リーダーシップの意義、人材育成や教育について説明します。	定期試験		記述試験を行います。
評価方法		発言などの授業への貢献（20%）、定期試験（80%）			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
伊丹敬之・加護野忠男『ゼミナール経営学入門 第3版』日本経済新聞社、3000円。経営学Ⅰの教科書です。			加護野忠男・吉村典久『1からの経営学 第2版』碩学舎、2400円。		